

平成29年度
動物実験に関する自己点検・評価報告書

岡山理科大学

平成30年11月

I. 規定及び体制等の整備状況

1. 機関内規定

1) 評価結果 <input type="checkbox"/> 基本指針に適合する機関内規程が定められている。 <input checked="" type="checkbox"/> 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 機関内規程が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・岡山理科大学における動物実験に関する取扱規定
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 獣医学部・研究科の新設に伴い、規程の改定が必要である。
4) 改善の方針、達成予定時期 平成30年度中の改定を目標に改定作業を開始した。

2. 動物実験委員会

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・岡山理科大学における動物実験に関する取扱規定
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 動物実験委員会が適正に組織され運営されている。 動物実験委員会の構成（平成29年4月1日現在）： 教授4名、准教授4名、外部委員1名（国立大学教授）
4) 改善の方針、達成予定時期 該当しない

3. 動物実験の実施体制

（動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか？）

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・岡山理科大学における動物実験に関する取扱規定 ・動物実験計画書 ・動物実験結果報告書 ・変更追加承認申請書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 規定により動物実験の実施体制が適正に定められている。

4) 改善の方針
該当しない

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

(遺伝子組換え動物実験、感染動物実験等の実施体制が定められているか?)

1) 評価結果

- 該当する動物実験の実施体制が定められている。
- 該当する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 該当する動物実験の実施体制が定められていない。
- 該当する動物実験は、行われていない。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・岡山理科大学における動物実験に関する取扱規定
- ・岡山理科大学安全対策マニュアル
- ・岡山理科大学組換えDNA実験安全管理規定

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。)

規定等により安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が適正に定められている。

4) 改善の方針
該当しない

5. 実験動物の飼養保管の体制

(機関内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか?)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・岡山理科大学における動物実験に関する取扱規定
- ・飼養保管施設設置承認申請書
- ・実験室設置承認申請書

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。)

規定により飼養保管施設が定められ、管理者及び実験動物管理者が置かれている。

4) 改善の方針
該当しない

6. その他 (動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果)

特になし

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

(動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか?)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に機能している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・動物実験委員会の開催日時および審議内容の記録 会議開催：2回（平成29年6月8日、平成30年2月7日） メール審議：21回
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 規定に基づき適正な委員会活動を実施されている。
4) 改善の方針 該当しない

2. 動物実験の実施状況

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が実施されているか?)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・岡山理科大学動物実験計画書 ・動物実験中止・完了報告書 ・動物実験管理委員会での審査内容の記録
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 安全管理を要する動物実験が適正に実施されている。
4) 改善の方針 該当しない

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

(当該実験が安全に実施されているか?)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 該当する動物実験が適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・岡山理科大学動物実験計画書 ・動物実験施設設置承認申請書

・実験室設置承認申請書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 対象となる平成29年度の動物実験計画書の審査件数：4件
4) 改善の方針 該当しない

4. 実験動物の飼養保管状況

（実験動物管理者の活動は適切か？飼養保管は飼養保管手順書等により適正に実施されているか？）

1) 評価結果 <input type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 <ul style="list-style-type: none"> ・岡山理科大学動物実験計画書 ・動物実験施設設置承認申請書 ・実験室設置承認申請書 ・動物飼育室の利用マニュアル ・緊急時対応マニュアル
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 飼養保管が適正に実施されている。個別の緊急時対応マニュアルと動物飼育室の利用マニュアルが整備されていなかったため、岡山地区の緊急時対応マニュアルと飼育室3施設分の利用マニュアルを整備した。
4) 改善の方針 H30年度中に残りの施設（2施設）のマニュアルと今年度新たに開始した今治地区の緊急時対応マニュアル完成を目標に作業に着手した。

5. 施設等の維持管理の状況

（機関内の飼養保管施設は適正な維持管理が実施されているか？修理等の必要な施設や設備に、改善計画は立てられているか？）

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 <ul style="list-style-type: none"> ・動物実験施設設置承認申請書 ・実験室設置承認申請書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 機関内の飼養保管施設は適正に維持管理されている。
4) 改善の方針

該当しない

6. 教育訓練の実施状況

(実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか?)

1) 評価結果 ■ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・岡山理科大学動物実験講習会実施状況 講習会実施回数：5回 (平成29年4月14日、4月27日、5月10日、10月11日、平成30年3月13日) 講習会受講者数：138名 ・岡山理科大学動物実験講習会資料
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点があれば、明記する。) 実験動物管理者や動物実験実施者等に対する教育訓練が適正に実施されている。
4) 改善の方針 該当しない

7. 自己点検・評価、情報公開

(基本指針への適合性に関する自己点検・評価、関連事項の情報公開を実施しているか?)

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合し、適正に実施されている。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・平成28年度の動物実験に関する自己点検・評価報告書 ・岡山理科大学ホームページ
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点があれば、明記する。) 規定に基づき適正な実施されている。
4) 改善の方針 該当しない

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

実験動物慰霊祭を開催した(平成29年7月25日)

9. 添付資料

H29年度使用頭数

マウス	1000
ラット	10
ハタネズミ	940
その他げっ歯類	160
スンクス	410
ニワトリ (受精卵)	120
ウズラ (受精卵)	60